



Title	大阪大学ドイツ文学会行事記録
Author(s)	
Citation	独文学報. 2022, 38, p. 83-83
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/103076">https://hdl.handle.net/11094/103076</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 大阪大学ドイツ文学会行事記録

(2021年12月から2022年11月まで)

### 第27回総会

2021年11月27日(土)午後1時より、オンラインで開催。

#### 1. 報告事項

##### 1) 庶務・会計委員報告

2021年度会計について、吉田耕太郎委員から決算報告、別府陽子監査および中野遼子監査から監査報告があった。

##### 2) 編集委員報告

三谷研爾会長から、『独文学報』第36/37合併号の刊行について報告があった。

#### 2. 審議事項

##### 1) 2022年度役員の選任

会長 三谷研爾

編集・企画 小松紀子、葉柳和則(新任)、三谷研爾(新任)、山本鉄平

庶務・会計 谷山弘太、吉田耕太郎

監査 別府陽子、中野遼子

##### 2) 2022年度予算案

吉田委員から提案があり、承認された。

##### 3) 『独文学報』第38号の編集について

三谷会長から、第38号の原稿募集について説明があった。

### 第25回研究発表会

総会にひきつづきオンラインで開催。

司会 三谷研爾、吉田耕太郎

発表1 山本鉄平(大阪大学文学研究科博士後期課程)：

ロマン主義的自然観の再来——ヘッケルとベルシェをめぐって

発表2 山本佳樹(大阪大学言語文化研究科)：

海辺の写真機——トーマス・マンの *Der Tod in Venedig* とルキノ・ヴィスコンティの *Morte a Venezia*

講演 六浦英文(大阪経済大学)：

トーマス・マン文学と出会って